

人を思いやる気持ちを育てる

大岸保育所「人権教室」



▲人権イメージキャラクターまもるくんは園児たちに大人気

6月9日、大岸保育所で人権教室が行われました。

人権とはどのようなことか紙芝居で理解を深めた後、人権擁護委員の荒井常昭さんが紙芝居に登場した元気のない象さんを演じました。すると、園児たちは倒れてしまった象さんの周りに集まり、「大丈夫?」「元気出して」と声を掛け、手を差し伸べていました。

目指すは全国大会！！

豊浦シーガルスが全道大会へ出場



▲町長とともにガッツポーズを決める豊浦シーガルス。

6月29日、野球スポーツ少年団の「豊浦シーガルス」が、高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント西胆振大会で優勝し、全道大会への出場報告のため役場を訪れました。

主将の本井優悟くん(豊浦小学校6年生)は「全道大会では一戦一戦を大事に戦い抜きたい。」と抱負を語り、村井町長から「一人ひとりが実力を出し切れば、全国大会も夢じゃない。悔いのないよう頑張っしてほしい。」と激励の言葉が送られました。

全道大会は、7月15日(土)～17日(月)に室蘭市で行われます。活躍を期待しています！

体を動かしリフレッシュ

第15回豊浦町ふれあい健康づくりスポーツ大会



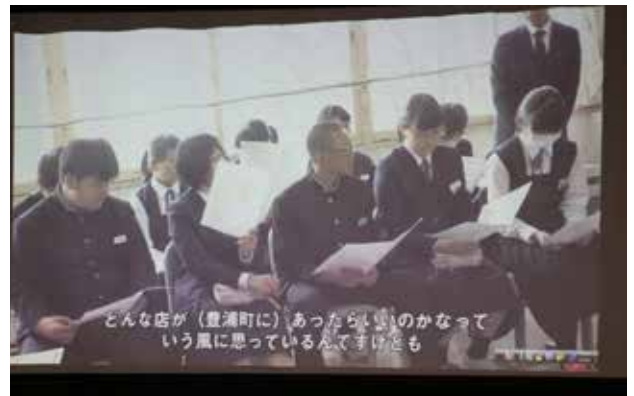
▲玉入れでは、チームで力をあわせ高得点を目指します。

6月24日、豊浦ふるさとドームで第15回豊浦町ふれあい健康づくりスポーツ大会が開催されました。

高齢者クラブ、グループホームなどの合計11チームが参加し、各チームは3つの競技で上位を目指し励まし合い、たくさんの笑顔が広がっていました。

考えよう 豊浦の未来

未来創造シンポジウムの開催



▲豊中生徒の、未来へのメッセージが紹介されました。

6月16日、中央公民館で「豊浦町未来創造シンポジウム」が行われました。

このシンポジウムは、現在、まちづくりの道しるべとなる第6次総合計画を策定中であり、「まちづくりを考えるきっかけの場」として開催され、町から情報提供として、計画策定に向けた方向性や豊浦中学校生徒からのまちづくりに向けたメッセージなどが紹介されました。

また、基調講演では、スーパー公務員としても有名な高野誠鮮さんから限界集落を活性化させた経験などについてご講演いただき、町内外から参加した約70人の方は、真剣に話を聴いていました。